

平成24年度 事業計画書

(1) 事業内容

事業所名称：栄区地域子育て支援拠点 にこりんく

(2) 所在地

横浜市栄区桂町7-1-1 さかえ次世代交流ステーション1階

TEL:045-898-1615 FAX:045-898-1615

(3) 職員

	職員人数
施設長（後藤京子：常勤 週35時間勤務）	1名
職員（常勤 週35時間勤務）	2名
職員（週3日 パート職員）	3名
職員（週2日 パート職員）	3名

(4) 利用者数（予測） 20,000名（子ども、親等合計）

平成23年度利用者数（平成24年2月時点見込み）20,000名

(5) 運営方針

0歳～未就学児とその家族が安心して遊び、相談し合える地域のコミュニケーションスペースとなる。保育士、看護師、助産師、および社会福祉士等が子育ての相談や子育ての情報を提供して、家族が子育てを楽しめるよう支援する。

(6) 事業の目標

子ども青少年局の事業計画に基づき、次の5つを柱とする。

1) おやこの居場所づくり

- ・居心地の良い環境設定に心がける。

2) 子育て相談

- ・ママの気持ちをきちんと受けとめる。
- ・必要ならば専門機関につなぐなどフォローをしていく。
- ・常に区と連携をとり、いろいろな面からママを支えていく。

3) 子育ての情報提供

- ・にこりんく通信やホームページを使って周知する。
- ・区内、区外の情報を収集し、タイムリーに発信していく。

4) ネットワークづくり

- ・地域のケアプラザや地区センターに出向き、協賛でイベントを組んでいく。
- ・地域でひろば活動中のひろばなどと横のつながりを作る。

5) 人材育成

- ・地域の学生や地域のボランティアを受け入れる。
- ・ボランティア養成研修を行う。
- ・利用者の得意な分野を生かし、活動できる場を作る。
- ・内部研修、外部研修を行う。

(7) 開設時間

10時～16時（休館日：日・月・祝 年末年始）

(8) 収入内訳

①事業委託費

23,100,000円

②利用料

0円（入館料無料）

(9) 資金計画

法人の「資金収支予算内訳」によるものとする。

(10) 年間行事計画

実施月	年間行事	今年度のパパ支援	研修
4月	幼児向け防災のお話	パパと遊ぼう（第三土曜日）	傾聴
5月	赤十字救命法	パパと遊ぼう（第三土曜日）、 パパ料理教室	児童相談所
6月	はみがき講習	パパと遊ぼう（第三土曜日）	グループワーク（事例に基づいて）
7月	七夕	パパと遊ぼう（第三土曜日） 水遊び	鎌倉女子大学
8月	幼児向け防災のお話	パパと遊ぼう（第三土曜日） 水遊び	内部研修
9月	避難訓練（防災月間）	パパと遊ぼう（第三土曜日）、 パパ料理教室	グループワーク（事例に基づいて）
10月	運動会、 ミニコンサート（音楽）	パパと遊ぼう（第三土曜日）	内部研修
11月	赤十字救命法、遠足（い たち川ハイキング）	パパと遊ぼう（第三土曜日）	鎌倉女子大学
12月	クリスマス会	パパと遊ぼう（第三土曜日） パパ料理教室	内部研修

1月	伝承遊び	パパと遊ぼう（第三土曜日）	グループワーク（事例に基づいて）
2月	豆まき	パパと遊ぼう（第三土曜日）	内部研修
3月	おひな様コンサート	パパと遊ぼう（第三土曜日）	鎌倉女子大学

※ 月例行事：読み聞かせ（にんじんくらぶさん）、おもちゃ病院、みんなで遊ぼう（地域の保育士による）、助産師・看護師による相談